

「核兵器禁止条約の交渉開始を」 日本共産党が主張

アジア政党
国際会議



アジア政党国際会議で発言する日本共産党・志位和夫委員長（マレーシア・クアラルンプール）

妨害する中国を批判

37カ国89政党の代表の参加で開かれたアジア政党国際会議（9月1～3日）。日本共産党の志位和夫委員長は、東アジアの平和と核兵器禁止条約の交渉開始を総会として呼びかけることを提起しました。

総会が採択したクアラルンプール宣言は、中国共産党代表団の強硬な要求で「核兵器禁止条約のすみやかな交渉開始をよびかける」という文言が削除されました。

日本共産党は、宣言の内容を大きく後退させた中国をきびしく批判しました。

北朝鮮の 核実験 きびしく糾弾

5度目となる北朝鮮による核実験強行（9月9日）に対し、日本共産党は、無法な暴挙をきびしく糾弾するとしても、北朝鮮に核兵器の放棄を迫る国際社会の一致した対応を求めています。

折り目

野党党首会談で確認



野党党首会談。（右から反時計回りに）社民・又市幹事長、共産・志位委員長、民進・蓮舫代表、生活・小沢代表、「沖縄の風」・糸数代表（9月23日、国会内（日本共産党ホールムーンジより））

10月衆院補選を含め協議開始へ

日本共産党、民進党、生活の党、社民党の4野党の代表と参院会派「沖縄の風」代表は、9月23日、党首会談を行い、これまでの4野党党首による合意を確認し、総選挙も「できる限りの協力」をしていくことを確認しました。

参院選で大きな成功

7月の参院選で4野党は「安法制廃止、立憲主義回復」などで一致し、全国32の1人区のすべてで統一候補を擁立。11の1人区で自民党に勝利するなど大

きな成功を収めました。

民進代表「岡田路線を踏襲」

会談で日本共産党の志位和夫委員長は、10月の衆院補選（東京10区、福岡6区）を含め、選挙協力へ真摯な協議の開始を提起。民進党の蓮舫代表は「これまでの公党間の党首の合意は大変重い。岡田（克也）前代表の路線を踏襲していきます」と述べました。

日本共産党

総選挙も「できる限りの協力」

しんぶん 赤旗

日刊 16
(毎日配達されます)
月3,497円

日曜版 36
(毎週配達されます)
月823円

お申し込みは
お近くの党事務所か
党員までお願いします

近畿民報

2016年9月 No.5 (第246号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06 (6975) 9111 Fax.06 (6975) 9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。